

平成29年2月20日

No. 98

日立理科クラブ通信



日立理科クラブ

ステアリングコミティー会議

日立理科クラブの本年度の活動状況、来年度の行事予定、そして、日立理科クラブの活用拡大についての会議が、2月16日(木)の午後、行われました。出席者は、日立市教育研究会理科担当の先生方、理科研究部長、副部長、指導課長を含む指導課の先生方、日立理科クラブ事業担当者等、総数20名を超えました。学校にも関係する内容がたくさんありましたので、通信に載せて会議の内容をお知らせします。次の表は、小学校・中学校の授業支援の実施状況についてです。(内容の一部抜粋)

小学校	授業支援依頼校 23校	科学クラブ依頼校 18校
	授業支援回数 169回	授業支援回数 147回
中学校	授業支援依頼校 8校(市外2校)	科学クラブ依頼校 2校
	授業支援回数 18回	授業支援回数 19回

理数アカデミーの理科コース・数学コース・自由研究についてです。(内容の一部抜粋)

理科コース(実施回数11回)

1年	10名	出席率	56%
2年	11名	出席率	65%
3年	7名	出席率	45%

数学コース(実施回数11回)

1年	9名	出席率	63%
2年	11名	出席率	66%
3年	6名	出席率	51%

- ・「くらしとの係わり」にスポットを当てカリキュラムを構成
- ・OPPシートを活用、ジグソー法、パフォーマンス課題は、適時実施。

- ・工作や物理実験など、手・目・頭に訴える教材を多く取り入れる。
- ・解く問題を多く取り入れ、3年生には高校入試問題などや数検問題を増やす。

自由研究 受講生 15名(継続2名、新規10名、自主提案3名) ※6年生は6名

外部発表 … 第I6回茨城県児童生徒科学研究作品展

県展県知事賞(1)、県北地区金賞(3)、県北地区銀賞(1) 受賞

… JST全国受講生研究発表会(ポスター発表2) 科学の祭典等での展示・発表

※ 受講生全員の論文を作成し、論文集を発行予定

「理科室のおじさん」担当者からは、各学校に「理科室のおじさん」の活動についてのアンケートを実施し、3月末にアンケートの集約をする予定との報告がありました。

学校の理科担当の先生方から、「日立理科クラブ」の存在意義や豊富な実験を通して、科学の広がりや専門的な知識、発展的な学びができ、児童たちの興味関心・意欲が高まってきているという意見が多く出ました。理数アカデミー担当者からは、来年度は、自由研究に6年生の受講生を導入したように、理科・数学コースにも6年生を導入したいという意見が出ました。理数アカデミーは年に13回(原則第3日曜日)実施していますが、部活動との折り合いなどで出席率が悩みの種になっています。

意欲ある「未来の科学者のたまご」を、学校・家庭・地域(日立理科クラブ)で育みたいですね。